家畜保健衛生所たより 令和８年度第３６号　令和８年１１月０６日

日置市において鹿児島県内初の ランピースキン病（家畜伝染病）の発生を確認！

鹿児島県日置市において、令和８年11月05日(木)に1頭の疑似患畜が確認されました。

＜ランピースキン病＞

- ランピースキン病ウイルスによる蚊やハエが媒介する牛の病気
- 令和8年7月に届出伝染病から家畜伝染病に格上げ
- 人へ感染せず、仮に本病にかかった牛の肉や乳を摂取しても人体には影響は無い

＜症状＞

- 発熱、鼻汁
- 皮膚の結節
- 泌乳量の低下
- リンパ節の腫大

疑わしい場合は 直ちに連絡！



写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所

＜侵入防止対策＞

- 毎日の健康観察(早期発見・早期連絡・隔離)
- 害虫の駆除（殺虫剤散布・粘着シート活用）
- 清掃・消毒（整理整頓）

ランピースキンの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html

Caution

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771　FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018